

庄原市行政評価シート

平成 27 年度評価

事務事業名		花いっぱい運動事業補助金			
実施期間	平成 21 年度 ~ 平成 年度 (終期の設定のない場合は、終期を空白)	所管課	商工観光課		

長期総合計画	02-03-01	さとやま資源の活用で地域が輝くまち(産業・交流)	観光産業の推進	観光交流の促進
予算科目	会計 01 一般会計	目 03 観光交流費	款 07 商工費	項 01 商工費
			事業 4201 観光交流事業	

対象者	本町支部女性会	対象者数など	1団体
根拠法令・計画等	庄原市補助金交付規則		
HPアドレス			

実施目的	まちなかの通りに、鉢植えの街路樹や花のプランターを設置することで、花木のある美しい通りとして整備し魅力あるまちづくりを促進する。
事務事業の概要	市街地へ鉢植えの街路樹や花のプランターの設置を行う。

年度別実績概要	
平成 24 年度	児童公園、自治会、市民会館、駅前広場、ポケットパークでのプランター及び花壇の整備
平成 25 年度	児童公園、自治会、市民会館、駅前広場、ポケットパークでのプランター及び花壇の整備
平成 26 年度	児童公園、自治会、市民会館、駅前広場、ポケットパークでのプランター及び花壇の整備

実績指標

(単位:千円)

事業費 (インプット)	項目	内容	H 24	H 25	H 26	合計
	事業費	補助金		300	300	300
						0
						0
		事業費計	300	300	300	900
財源	国県補助金					0
	地方債					0
	その他					0
	一般財源		300	300	300	900

実績 (アウトプット)	指標名称	単位	基準値	H 24	H 25	H 26	合計
	1	補助金交付件数	回		1	1	1
2							0
3							0
成果 (アウトカム)	1	プランター・花壇整備箇所数	箇所	26	26	29	81
	2						0
	3						0
備考							

事務事業名	花いっぱい運動事業補助金	所管課	商工観光課
-------	--------------	-----	-------

評価項目		所管課評価	市民意見	評価委員会	評価分布	
分布は、A+1,B+0,C-1で総回答数で割り、小数点以下四捨五入。ただし、A-C又はC-AがBより多い場合はA,Cに補正する					市民意見	評価委員会
優先度		B	B	B	分布 平均	分布 平均
A	同じ分野の他の事業と比較し、優先度が高い事業である。				2	1
B	同じ分野の他の事業と比較し、優先度は中くらいの事業である。				4	4
C	同じ分野の他の事業と比較し、優先度が低い事業である。				3 0	2 0
認知度		B	C	C	分布 平均	分布 平均
A	対象者以外にも、おおむねの内容は知られている事業である。				0	0
B	対象者には、おおむねの内容は知られている事業である。				4	0
C	一部の者を除き、事業があることすら知られていない。				5 -1	7 -1
有効性		A	B	B	分布 平均	分布 平均
A	費用に対して、効果・成果が高い事業である。				1	2
B	費用に対して、効果・成果が中くらいの事業である。				6	4
C	費用に対して、効果・成果が低い事業である。				2 0	1 0
受益者満足度		A	A	A	分布 平均	分布 平均
A	受益者(対象者)は、満足している事業内容である。				1	6
B	どちらともいえない。				0	1
C	受益者(対象者)が、満足できない事業内容である。(改善要望がある ほか。)				0 1	0 1
市民(納税者)納得度		A	B	B	分布 平均	分布 平均
A	目的・費用・自己負担・内容等から、対象者以外も納得できる事業である。				2	2
B	どちらともいえない。				4	4
C	目的・費用・自己負担・内容等から、対象者以外は納得できない事業である。				2 0	1 0
代替性		A	B	B	分布 平均	分布 平均
A	収益性や技術面から民間での実施が難しく、市が実施すべき事業である。				2	1
B	民間での実施も可能であるが、公共性・公平性などから市が関与すべき事業である。				4	6
C	市の関与は委託や助成とし、民間等での実施を検討すべき又は市が関与する必要はない事業である。				3 0	0 0
まちづくり基本条例適合性		A	B	B	分布 平均	分布 平均
A	市民(団体等を含む。)の自立を促進する事業である。				4	1
B	市民の自立促進までは期待できないが、条例の趣旨(市民が主役のまちづくり)に沿った事業である。				3	5
C	条例の趣旨に沿った実施形態となるよう、手法・内容を見直すべき(終了を含む。)事業である。				2 0	1 0
所管課評価		拡充して実施				
評価視点	花と緑のまちづくりに大きく寄与しており、継続する必要性も高いと考え、交付要綱を制定し、事業目的・対象などを明確にするとともに、全市的な展開が可能となるよう取り組み団体の拡大に努めることについて意見を求める。					
所管課が課題と考える内容	「花と緑のまちづくり」を進めるうえで、市内全域での取り組みとなっていない。					

事務事業名	花いっぱい運動事業補助金	所管課	商工観光課
-------	--------------	-----	-------

市民意見(プラモニ)		※市民意見は、意見数集計のみを評価とします。(プラモニとしての総括評価はありません。) ※全意見は、ホームページに掲載しています。				
意見数分布	現行どおり	拡 充	縮 小	終 了	その他の見直し	総回答数
	4	3	0	1	1	9
主な 意見	<p>【現行どおり】</p> <p>●宿根草や樹木等で植えたらあまり手がかからなく植え替えの必要のないものを植えたらどうでしょうか。町もだんだんと花や木が目につくようになってきたのでよい傾向だと思われます。【団体・法人登録者】</p> <p>●まちなかも、街の外も、みんなで意識を持って子ども達も参加しての…みたいなのはオオゴトで難しいのでしょうか？大人も子どもと参加すると、ちゃんどやらにやあってならんのでしょうか？街を楽しくみんなでキレイに出来たらいいな(´▽`)蒔いた種や、苗の成長を見守れたらいいと思う。年に何度かみんなで清掃の日があったけど、通学路とか、子どもも大人も一緒にみたいない日、ご苦労様でお茶で乾杯って出来んかねえ…。過去に市民運動会があったけど、地域のつながり、あるとこと無いとこあって、無くなったんかね。今は、日曜休みの人ばかりじゃないもんね。みんな出来たらいいと思います。【50代・女性】</p> <p>【拡大】</p> <p>●そもそも花は人の心を和ませてくれる素晴らしいものだと思います。庄原市には備北丘陵公園や庄原花会議等で市外からも沢山の方が見に来られております事はとても良い事だと思います。花会議などは女性が活躍されておられるし今後も頑張って頂きたいことだと思います。どんな形でも良いので出来るだけのことをサポートしてあげてほしいです。【60代・男性】</p> <p>●まずは制度を広く周知して、審査もハードルを低くしてみては。【40代・男性】</p> <p>●実施団体が、1団体実施とは、情けない。予算を付けるだけでなく、広くこの制度を広報していかねばと、思うが、、如何に。【50代・男性】</p> <p>【その他の見直し】</p> <p>●どちらかというと、街中の地域に比較的多く、また実施しやすいのではと思います。私の住む地域でいうと、花は庭先だけで少し目をそらすと山野草(いわゆる草)の花がところどころ咲くほかは雑草(ほっておけばいつのまにか大草)が多いです。各地域で美化事業として、従来通りのプランターなどによる活動と、四季により多年草などその場所一帯に咲くため、草刈りの活動もその一環として補助の対象とならないでしょうか？【50代・男性】</p> <p>●地域の美化及び環境の整備は、地域住民の発案で取り組んで実施をし、最低限の助成金による効果の拡大を図った方が良くと思う。【60代・男性】</p>					

行政評価委員会評価	その他の見直し	※行政評価委員会の摘録(会議内容)は、ホームページに掲載しています。
------------------	----------------	------------------------------------

総括意見	<p>「花と緑のまちづくり」を一層推進し、市全域の交流人口の増加、景観形成に資する事業となるよう、次の点を踏まえ制度の見直しを図りたい。ただし、市予算額の大幅な増額とならないよう留意すること。</p> <p>①全市的な取り組みとなるよう、制度を見直すとともに、制度周知や参画への働きかけを推進すること。</p> <p>②まちづくり活動団体や学生その他の多様な実施主体との積極的な協働手法を模索すること。</p> <p>③交付要綱を制定し、目的や役割分担・対象を明確にすること。</p> <p>④一団体あたりの交付期間を限定する等、自立的な活動を促す制度とすること。</p> <p>⑤市の同目的の事業及び地域の取り組み状況を調査し、事業統合や関連事業との連携を図ること。</p>
------	--

▲ ※委員会における最終的な評価として総括したものであり、最も分布の多い評価を優先するものではありません。

評価分布	現行どおり	拡 充	縮 小	終 了	その他の見直し	
		3			4	

各委員の意見	<p>【拡充】</p> <p>①交付要綱を制定し、目的等を明確にして全市的な展開を図ることは「花と緑のまちづくり」を一層促進することになると考えます。</p> <p>②市の事業でありながら実施団体が限定されていることは好ましくないと思う。花への関心はそれぞれである。市全域に広め補助期間を限定し、事業可能な団体を募集することが望ましい。</p> <p>③庄原市の大きな観光資源である、備北丘陵公園、オープンガーデン等で知名度を上げており、今後も自然環境を生かした「花と緑のまち庄原」をどんどん前面に出していければ良いと思います。そのためにも地域をあげて取り組む制度に拡充すべきと考えます。</p> <p>【その他の見直し】</p> <p>④要綱の改正などにより、希望する市内の多くの地域で同様の事業が実施されるよう期待したい。活動を通じて、地域を愛する気持ちや、分かち合いの気持ちが育つようなものであれば良いと思います。地縁型のコミュニティーだけでなく、テーマ型のコミュニティーの育成にも役立ててもらいたいと思います。(対象者は拡充しても、予算の大幅な拡充を意味するものではありません。)</p> <p>⑤・花と緑のまちづくりは大切に良いことだと考えますが、補助事業の拡充で対応すべきことではないと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内全域での取り組みとするためには、各振興区を主体にした運動として展開するべきと判断します。 ・現在でも花壇等の取り組みを行っている地域は随分あるのでないかと思います。 ・補助金頼みではなく、協働に基づくボランティア精神的な運動推進でないと定着しないのではないのでしょうか。 <p>⑥クリーン作戦等と併用して、各地域の自治会や子供会と一緒に取り組む体制にし、地域のつながり、環境整備につなげていけばよいと思います。</p> <p>⑦地域で行う「道の日」「川の日」などの環境整備等、ほかの事業や、花と緑のまちづくり等との連携しての取り組みをして全市が美化されるとよいと思う。</p>
--------	--

今後の事業実施の方向性	
--------------------	--

詳細	
----	--

備考	
----	--